

# 県労連 あおもり

2015年1月5日 第292号

発行所 青森県労働組合総連合(青森県労連)  
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234  
発行人 青森県労働組合総連合(毎月5日発行) 定価 10円  
1992年10月30日 第三種郵便物認可  
本紙の購読料は組合費に含まれています。

## 心胆を寒からしめた 沖縄県知事選・衆議院選挙

### 新年のあいさつ

県労連議長 奥村 榮



昨年11月16日の沖縄知事選と12月14日の衆議院選挙の結果は、安倍政権の二大政策である「戦争する国づくり」と「新自由主義構造改革」(国民の犠牲による大企業の最大利益確保)に痛打を与えるとともに、安倍首相の心胆を寒からしめるものとなった。辺野古移転は負担軽減ではなく、老

朽化して手狭な普天間基地を、税金で最新鋭の基地にしようとするものである。それは世界のどこでも自衛隊が米軍とともに戦争するため不可欠のものであり、成否は知事選の勝敗にかかっていた。金と権力、反共宣伝で仲井真県政を継続しようとする安倍政権に対して、翁長氏が10万票上回る圧倒的多数で勝利したことは、「戦争する国づくり」に対する、保守・革新を超えた痛烈な「ノー」の意思表示だった。さらに衆議院選挙で、4小選挙区すべて

で自民党移転勢力が敗退したことは、沖縄県民の確固たる意思を再び示すものとなった。なぜ、「心胆を寒からしめる」というのか? 一見すると衆議院選での自公で326議席(3分の2)と参議院での安定過半数は、政権にとって盤石のように見える。しかしそれは、反国民的政策(消費税増税・TPP・普天間・原発再開・憲法改悪・労働法制改悪・社会保障改悪)をひた隠しにし、「アベノミクス」だけを中心化して獲得した議席である。しかもそれは自

民党が48%の得票率で75%の議席を得るという不公平な小選挙区制での勝利であった。安倍首相が衝撃を受けたのは、国民との連帯を拡大・強化しながら自公政権に真に対峙してきた最大の批判勢力である日本共産党が、8議席から21議席へと大躍進を遂げたことである。2015年はこの安倍政権糾弾の流れを大きく前進させるのか反転攻勢を許すのか! 政権の反国民的本質を白日の下にさらし、県民要求と結合した闘いの先頭に立つことが我々に求められている。それなしに日本の平和も、国民の生活の維持も、日本経済の再生もそして県民生活擁護もあり得ないことを決して忘れてはならない。



一戸義規・画

## 年末なんでも相談会に 2日間で31件の切実な相談



今年で6回目となる「年末なんでも生活相談会」は12月19・20の両日青森市内のさくら野百貨店で開催し、延べ32名の相談員・スタッフが対応に当たりました。相続、離婚、医療、境

界、ローン、贈与、登記、税金、労災等多くの分野での相談が相次ぎ、相談件数は全体で31件、そのうち相続関係が7件、離婚5件、医療関係4件とこの3分野で50%を超えました。また、青森市の広報誌を見て来場した人が21人と圧倒的に多数を占めました。中には私たちが公営住宅等に配布したチラシを見てきたという人もいました。相談者別では司法書士が18件と圧倒的に多くの件数を処理し、次いで弁護士が6件、ケースワーカー等の4件となっています。青森市広報誌への掲載依頼に加えて、3000枚のチラシ作成と公営住宅等への毎戸配布、新聞折り込み、県政記者クラブへの投げ込みなどを経て相談会にごきつかけました。16か月連続実質賃金削減、3か月連続過去最高の円安倒産、相次ぐ社会保障改悪、物価高騰に加え消費税の8%への増税など国民生活が悪化の一途をたどる中、国民の中に入って悩みに向き合い、解決の糸口を一緒に探っていくことは大事な課題です。今回から震災関係のブースも加えましたが残念ながら相談者はありませんでした。また、相談内容によっては長い時間待たせるケースもあり、弁護士や司法書士など比較的に相談件数の多い分野での複数体制配置も今後検討していく必要があります。

■衆議院選挙が終わった。選挙結果を見ながら、民意ってなんだろうと思った。国民の投票した数が民意なら、選挙結果とあまりにもかけて離れている。国会議員数が得票に見合ったものになっていないのは、民意が反映されているとはいえない。少数の得票で、多数の議席を獲得するには、小選挙区制度は好都合である。比例代表制度で少しはそのデメリットを改善しているが、まだまだ不十分である。■選挙制度を国会議員が決めることも不合理だ。勝ち組が、勝ち組に都合のいい制度を決めることは、民主主義に反することではないのだろうか。大勢を占める政党が、自分に都合の良い制度を作り、それを継続することは横暴しか言いようがない。■それに加え安倍首相は、個別の事案について国民の大多数の批判を受けながらも、民意を得たかのように具体化に向かって動き出した。集団的自衛権の行使は、今までの政権が憲法解釈上許さないとしてきた戦争への道を開くものである。■世の中、変になってきている。でも、選挙で私の感じていることが国民に広がっていることを確信した選挙結果でもあった。現在は変革の時代だ。私達が一致団結して、政府の横暴を正す時代が来た。闘いはこれからだ。(多夢)

# 大幅賃上げで景気の回復を

## ― 県労連第31回評議員会 ―

12月13日、青森市文化会館で2015年春闘方針を決める県労連第31回評議員会を開催、17組合、26名の評議員、17名の役員が出席して開催されました。

降の秋季年末闘争を中心とした取組みと15春闘の具体的方針案が提案されました。その後討論に移り、9人が発言しました。その要旨を紹介します。

①三八地労連・新岡一年

金者組合三八支部の取組みによって約100万円の年金の追加支給の実現、②年金者組合・野村一年金引き下げ反対の20万請願署名は県内3000筆の目標に対して4282筆と超過達成、③西北五地区労連・野



挨拶する奥村議長

崎―なくそう原発西  
北五連絡会の結成、  
4年ぶりの原水禁組  
織の再開、世界大会  
の2名の代表派遣、  
原爆展の開催など多  
彩な活動、④医労  
連・山本―看護職員

# 戦争する国づくりを許さない

## ― 太平洋戦争開戦の日青森集会 ―

真珠湾攻撃によって太平洋戦争が開始された12月8日、青森市・青い森公園で「太平洋戦争開戦の日青森集会」が開催され、115名が参加しました。前日に50cmをこえる大雪であったため、急ぎママさんダ

ンプで10人がかりで除雪をして会場を確保しました。主催は、県9条の会・憲法ネット・県生協連・青森市ペンクラブ・県労連など11団体によるものです。主催者のあいさつに続いて憲法ネット(今正則県労連副議長)と憲法を守る県民の会(今村修共同代表)の2団体から決意表明があったあと、集会アピールを採択、市内をパレードしまし



新町でのパレード

閣議決定撤回!」「特定秘密保護法廃止!」「憲法9条を守れ!」などを唱和、市民に訴えました。

憲法ネットの街宣署名活動は昨年の秘密保護法反対の行動の時から開始されました。月2回の定例の街宣署名活動は13か月連続して展開されています。

安倍首相は、総選挙の時は集団的自衛権行使には触れず、3分の2の議席を獲得すると地方選終了後の5月に関連法案を提出しようとしています。国民的な運

地区労連・佐藤―憲法署名・集団的自衛権行使反対の街宣署名活動、自衛隊市中パレード反対などの活動、⑨県教組・一戸―沖縄知事選挙の勝利の意義、消費税10%増税反対の共同闘争、革新懇運動の重要性。討論の最後に田中事務局長のまとめの発言を受けて全会一致で春闘方針案を採択しました。なお、幹事一名の補欠選挙が行われコープあおもりの山形きみ子さんが信任されました。

# 集団的自衛権行使 閣議決定撤回を

憲法ネットは、月2回の集団的自衛権行使反対・憲法守れの街頭宣伝と署名活動を展開しています。

動によって阻止しなければなりません。



33筆集約した12/22の署名行動

# 第290回 まちがいさがし

ハガキかFAXかメールで回答。氏名、住所、組合名を書いて下さい。余白に職場の様子や最近の出来事などを、ぜひお

寄せ下さい。正解者の中から抽選で図書券をプレゼントします。  
●締切 2月15日  
●発表 3月号  
●宛先 〒030-0852 青森市大野字若宮 165-119 FAX、メールは欄外に表記。第290回まちがいさがし係りまで。



第288回の答と当選者  
①右の女性の髪②その女性の左上の紅葉③煙④男性の焼き芋⑤リスのしっぽ⑥真ん中のキノコ⑦ざる  
《当選者》  
20通の応募で全員正解でした。当選者は次の方々です。  
玉熊美枝子(年金者組合、本多和茂(弘大職組)、細川弘彦(年金者組合)、宇部好子(県教組)、萬塚馬(自交総連、和光市)

直美) 益々厳しい時代にむかうのか?こんな時こそ組合の力、絆を大切に(本多和茂・弘大職組) 私も図書カードの当選できないなあ。なんと、同じ気持ちの人がいるんですね。がんばり続けます。あさっては衆院選挙です。寒くても雪でも投票します。(宇部好子・県教組) 安倍総理は大企業がうるおつと下の者まで卑がしたり落ちる、と言っていたのに何も落ちてこない。涙が落ちるのみ。この悔しさ!(鎌田文子・年金者組合) まさにコメを作って飯が食べません。今年の支払いがまったくできなくなりました。米価下落はTPPの前哨のようで恐ろしい。来年もこうだと再来年のコメの作付けは出来ないかも(坂本豊・東青農民組合) 気が付いたら秋を通り越して冬になってしまいました。紅葉の写真撮り忘れ。(下山智裕・弘大職組) とうとう冬がやってきた。タイヤ交換や困い...。毎年のことながら仕事が一とつ多い北国ですね(今晴美・ひだま

〈ろうきん〉のカードなら ATMお引き出し手数料 全額即時キャッシュバック! 実質 0円 東北労働金庫青森県本部 青森市本町3丁目3-11 ☎017(777)6165